

平成 30 年 4 月吉日

一般社団法人 日本臨床栄養学会

認定臨床栄養指導医 各位

一般社団法人 日本臨床栄養協会

理事長 小沼富男

「栄養カウンセリング研修」についてご参加のお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は大連合大会の共同開催や日頃の協会活動にもご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本臨床栄養協会は、「医師と栄養士が手を結べば何ができるか」を主題に設立されたチーム医療の先駆けともなる会で、今年で創立 39 年、会員数は現在約 5,000 名で運営しております。

【栄養カウンセリング研修について】

本研修は、管理栄養士を対象として 5 日間のスクーリングと 2 回の通信教育で編成されています。臨床経験豊富な優れた先輩指導者のもとで、症例検討という疑似体験を繰り返し、その中に潜むノウハウを掴み取ってもらうことに主眼が置かれています。実際に生活習慣病を経験した模擬患者が登場する、このような実践主導の研修プログラムは他にはなく、資格を取得された方々にはフォローアップ研修も用意されております。

【日本臨床栄養学会との連携・協働について】

管理栄養士にとって臨床栄養学を現場で実践し、より良い効果を生み出すためには医師との連携が大切であり、医師にとってもその事実を確認できることが重要であります。そのため、学会と協会が連携し、協働して成果を挙げようとの考えに白井理事長よりご賛同を頂戴しております。

【認定臨床栄養指導医の先生方へ】

このたび『第 5 期栄養カウンセリング研修』を別紙の通り名古屋会場にて開催致します。そこで、医師と管理栄養士が協力して臨床栄養を極めることができるのが臨床栄養指導医である先生方の施設です。是非とも管理栄養士の方にご参加いただきたく、研修の案内状を送付させていただきました。誠に唐突なお願いで恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点につきましては、お気軽にお問い合わせください。

ご検討のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

<連絡先> 一般社団法人日本臨床栄養協会 事務局

〒153-0044 東京都目黒区大橋 2-16-28 パインヒルズ 601

TEL:03-3467-0446 FAX:03-3467-0447 E-mail:jcna1979@agate.plala.or.jp

栄養カウンセリング研修ご案内ページ: http://www.jcna.jp/jcna/kenshu_top.html

協協会ホームページ: <http://www.jcna.jp/>

第5期栄養カウンセリング研修(5日間)

「効果的な栄養カウンセリングのためのHow-toセミナー」のご案内

予約が殺到する管理栄養士を目指して！

栄養指導であまり成果が出ない、始めたばかりで不安、さらにスキルアップをしたいなど、
栄養指導を行う管理栄養士を対象に栄養指導が面白くなる実践トレーニングを行います。
本セミナーを修了され認定された方は日本臨床栄養協会認定『**栄養相談専門士**』の資格が取得できます。

会 期：2018年7月14日(土)、15日(日)、16日(月)、9月1日(土)、2日(日)

会 場：名古屋経済大学名駅サテライトキャンパス *名古屋駅徒歩圏内
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目25-13

募集人数：40名 *管理栄養士免許必須(定員になり次第締め切らせていただきます)

受講料：50,000円 / 再受講者 20,000円 (事前入金制)

内 容：● 症例から診る人体の評価
消化器疾患／脂質異常症／糖尿病／慢性腎臓病
肥満と心臓病／高血圧と脳血管疾患
● 症例から診る食べ物の評価
● 栄養カウンセリングの手順と実践
● 症例発表・研究報告の方法 など

申込方法：下記の通り、インターネットまたはFAXによる申込み、振込みによるご入金をお願い致します。

①インターネットまたはFAXより申込み【申込期間：2018年4月2日(月)～6月17日(日)】

②お振込先 【ゆうちょ銀行】

振替口座：00120-9-18766 / 口座名義：日本臨床栄養協会

～他金融機関からの振込用口座番号～

支店名：〇一九(ゼロイチキュウ) 店 (019) / 当座0018766

■**栄養相談専門士更新単位【10単位】**

■**NR・サプリメントアドバイザー更新単位【10単位】※7/14(1日目)が単位付与対象**

《本研修の特徴》

- ▶現場でのより実践的で確実なスキルが修得できる少人数制
- ▶患者さんを交えた体験型実技トレーニングやその場でフィードバックが聞ける場を設定
- ▶研修以外にも通信で、栄養報告書の書き方や症例発表の数回にわたる個別指導を実施
- ▶経験年数を問わず、栄養指導で自信が持てない、成果が得られない方にも対応しています
- ▶研修修了後もネットワークを設け、継続的なフォロー体制を整えています

主催：一般社団法人 日本臨床栄養協会

◎問い合わせ先 TEL：03-3467-0446 E-mail：jcna1979@agate.plala.or.jp

URL：http://www.jcna.jp/seminar/top.html

.....FAX申込書(日本臨床栄養協会FAX:03-3467-0447).....

1*氏名 _____ 2.性別 _____ 3.年齢 _____ 4.会員区分： 会員 ・ 非会員

5.勤務先名及び部署名 _____

6.現在の職務内容 _____

7*自宅住所 〒 _____

8*連絡先 TEL _____ FAX _____ E-mail _____

9.受講の動機 _____

※ *必須項目

2018年度「第5期 栄養カウンセリング研修」—essential minimum—

日数		区分	日程
1	7/14 (土)	A オリエンテーション orientation	9:30 ～ 9:40 開会の辞 9:40 ～ 10:00 栄養カウンセリング研修の概要
		B 症例から診る人体の評価 human assessment 病態生理, 薬物療法	10:00 ～ 11:30 a 消化器疾患(坂本宣弘) 11:30 ～ 12:30 b 脂質異常症(多田紀夫)
			12:30 ～ 13:30 (昼休憩60分間) ランチョンセミナー(20分)を予定しております。
			13:30 ～ 14:30 c 糖尿病(堀川幸男) 14:30 ～ 15:30 d 慢性腎臓病(飯野靖彦) (休憩10分間)
			15:40 ～ 16:40 e 肥満と心臓病(前田和久) 16:40 ～ 17:40 f 高血圧と脳血管疾患(大和田潔) 17:40 ～ 17:50 事務連絡
2	7/15 (日)	C 行動変容の実際と評価 behavior change and outcomes	9:30 ～ 10:20 機能性食品における栄養処方の実際(前田和久) (休憩10分間) 10:30 ～ 12:00 a 主治医の理解と患者の心を得る方法(早川麻理子) b 身体計測、血液検査結果の活用(早川麻理子) c 食事調査(早川麻理子)
		D 症例から診る食べ物の評価 dietary assessment	12:00 ～ 12:40 (昼休憩40分間) ※昼食をご持参ください(弁当事前予約あり)
			12:40 ～ 13:00 グループで自己紹介 13:00 ～ 13:40 症例1(a.消化器の疾患)20分+発表20分 13:40 ～ 14:20 症例2(b.脂質異常症)20分+発表20分 14:20 ～ 15:00 症例3(c.糖尿病)20分+発表20分 15:00 ～ 15:20 症例1～3のまとめ (休憩10分間)
			15:30 ～ 16:10 症例4(d.慢性腎臓病)20分+発表20分 16:10 ～ 16:50 症例5(e.肥満と心臓病)20分+発表20分 16:50 ～ 17:30 症例6(f.高血圧と脳血管疾患)20分+発表20分 17:30 ～ 17:50 症例4～6のまとめ 17:50 ～ 18:00 事務連絡
			3
F 栄養カウンセリングの実際 nutrition counseling practice (チューター対象) 【15分+コメント3分+移動2分=20分】	12:00 ～ 12:40 (昼休憩40分間) ※昼食をご持参ください(弁当事前予約あり)		
	12:40 ～ 13:30 栄養カウンセリング・コーチング技法(浅田憲彦) 13:30 ～ 13:50 実践1 13:50 ～ 14:10 実践2 14:10 ～ 14:30 実践3 14:30 ～ 14:50 実践4 14:50 ～ 15:10 実践5 (休憩10分間)		
	15:20 ～ 15:50 栄養報告書の記録 15:50 ～ 16:10 グループワークとまとめ		
	G 確率論的思考力 Evidence-Based Clinical Nutrition	16:10 ～ 16:50 a 症例報告:プレゼンテーションの手順(早川麻理子) 16:50 ～ 17:20 b 昨年度の事例発表 17:20 ～ 17:30 事務連絡	
通信教育①		H 栄養報告書の提出	7月23日(月)までに提出
通信教育②		I 症例報告(発表スライド、読み原稿の作成)の提出	8月8日(水)までに提出
4	9/1 (土)	J 栄養カウンセリングの実際 nutrition counseling practice (模擬患者対象<Simulated Patient,SP>) 【(20分+コメント5分+グループ討論3分+移動2分=30分)】	9:30 ～ 9:50 オリエンテーション 10:00 ～ 10:30 実践1 10:30 ～ 11:00 実践2 11:00 ～ 11:30 実践3 (休憩10分間) 11:40 ～ 12:10 実践4 12:10 ～ 12:40 実践5 12:40 ～ 13:40 (昼休憩60分間) ※昼食をご持参ください(弁当事前予約あり) 13:40 ～ 14:10 栄養報告書の記録 14:10 ～ 15:10 ディスカッション(SPからの総評、質疑応答) 15:10 ～ 15:20 まとめ (休憩10分間)
		K 症例報告 口頭試問 【発表6分+口頭試問3分+移動1分=10分】	15:30 ～ 16:20 発表1 16:20 ～ 17:10 発表2 17:10 ～ 18:00 発表3 18:00 ～ 18:10 事務連絡
9:30 ～ 10:20 発表4 10:20 ～ 11:10 発表5 11:10 ～ 12:00 発表6 (昼休憩60分間) ※昼食をご持参ください(弁当事前予約あり)			
12:00 ～ 13:00 発表7 13:00 ～ 13:50 発表8			
14:40 ～ 15:10 修了証授与 15:10 ～ 15:20 閉会の辞 15:20 ～ 15:30 事務連絡			

- 昼食につきましては、ご持参あるいは事前予約を承っております。ご注文を希望される方は、お申込の際、備考欄にご記入ください。
※事前入金制 【お弁当(お茶付き): ¥1,000/日】
- 7月14日(土)研修終了後に、懇親会を予定しております。詳細・参加費用につきましては、別途ご案内致します。(希望者のみ)